

～「科学技術イノベーション総合戦略2014」
第3章の実現に向けて～

科学技術イノベーションに適した環境創出に係る
施策パッケージ化による改革の推進

平成26年9月19日
内閣府政策統括官
(科学技術・イノベーション担当)

科学技術イノベーションに適した環境創出に係るパッケージ化

- 「世界で最もイノベーションに適した国」の実現に向け、環境創出に係る施策の重点化を実施。
- 総合戦略2014の具体化のため、「特に推進すべき事項」について、全体像を俯瞰しながら、関連する各省施策を誘導して相乗効果を高め、これをパッケージ化することで一体的に推進する。

研究開発法人改革を契機とした取組の強化

- ・ 研究開発法人を中核としたイノベーションハブの形成
- ・ 「橋渡し」機能の強化

世界で最もイノベーションに適した国

イノベーションを結実させる

多様な組織・人材の「相互作用」でイノベーション創出の各過程を橋渡し

「挑戦」の機会拡大

イノベーションシステムを駆動する

「挑戦」の機会拡大を促す取組の強化

- ・ 若手・女性、中小・ベンチャー企業の挑戦の機会の拡大
- ・ 研究マネジメント・支援人材の育成・確保等

昨年度からの取組

イノベーションの芽を育む

大学、研究開発法人、資金
3つの改革への先行的取組

「知」の創出力強化

研究不正への対応等を含む研究推進体制の強化

イノベーションシステムの変革

- 全体を俯瞰し、**イノベーションシステムを最適化**するという視点が必要
- **イノベーション創出の各過程**（芽を育み、システムを駆動し、結実させる）**での橋渡し**が重要
- **共創環境をつくる「イノベーションハブ」**を、イノベーションシステムの変革のエンジンに
- 多様な「**挑戦**」と「**相互作用**」の場を確保し、持続的な発展性のあるイノベーションシステムへ

「橋渡し」機能の強化

- 革新的な技術シーズを事業化・製品化に向けて磨き上げる「**橋渡し**」を担う**公的研究機関等の機能強化**
- 産総研等の先行的取組（**外部資金受入れや知財等の独占的実施権付与を基本等**）と、その評価を踏まえた展開



組織の枠を超えた人材の流動化

- 年俸制の導入促進や、医療保険・年金等の扱いにおける環境整備などにより、**大学と研究開発法人等でのクロスアポイントメント制度**の積極的な導入・活用
- 共同研究や、兼業・出向・研究休職制度の活用

イノベーションハブの形成

＜様々なアイデア・ノウハウを持った人材・組織が共通のビジョンの下に連携し切磋琢磨する多様な「場」やネットワークをつくる＞

- **研究開発法人を中核**として、組織の垣根を越えた連携体制を構築し、**世界に互する産学官共同研究拠点・ネットワーク型拠点**の形成を推進

パッケージ 研究開発法人を中核としたイノベーションハブの形成

- 研究開発法人を中核としたイノベーションハブに優秀な人材が組織の枠を越えて流動・結集し、「相互作用」により国際的に高く評価されるハブを目指す

制度・仕組みとなる政策・施策

イノベーションシステムの機能を高めるための制度と仕組みの構築・改善

【人材流動性の向上】

- クロスアポイントメント制度の積極的な導入・活用に向けた環境整備
- 研究開発法人を中核としたイノベーションハブの構築*

【「橋渡し」機能の強化】

- 産総研における「橋渡し」研究機能強化事業*
- NEDOにおける「橋渡し」機能の強化

【研究資金の効率活用】

- 国立研究開発法人への寄附に係る税制措置の要望

【施設共用の推進】

- 最先端スーパーコンピュータの運用
- ナノテクノロジープラットフォーム*

【マネジメント人材育成】

- PMの育成・活躍推進プログラム*
- NEDOにおける「橋渡し」機能の強化

導入・展開

課題抽出

イノベーションハブとなる拠点・場

研究テーマ等の特性を踏まえイノベーションハブに必要な機能を明確にし、相互作用の場の形成とネットワークの強化

- TIA-nano (つくばイノベーションアリーナ)
つくばにおける世界水準の先端ナノテクノロジーの研究設備・人材の集積を活用
【産総研、NIMS、筑波大学、KEK】

- イノベーション共創場の形成

最先端コア技術・研究インフラを最大限に活用

- データ駆動型材料【NIMS】
- 海中インフラ【JAMSTEC】
- 宇宙探査/次世代航空機【JAXA】
- 気象災害軽減【防災科研】

産学官連携のネットワークの構築

【JST】

パッケージ 若手・女性の挑戦の機会の拡大

•多様な人材、異なる分野・専門性が出会うことで、知的な触発を誘引し、新たな「知」を創造。

【研究環境】

多様な研究者の交流・連携

- ・世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)*

研究支援体制の充実

- ・研究大学強化促進事業*

研究とライフイベントの両立

- ・ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ*

情報基盤の充実

- ・科学技術情報連携・流通促進事業

【多様な場で活躍
できる人材の育成】

若手・女性研究者
の挑戦の機会を拡大し、イノベーション
の創出力を強化

グローバルな活躍の場の拡充

- ・戦略的国際協力研究イノベーション
共同ラボの形成*
- ・頭脳循環を加速する戦略的国際
研究ネットワーク推進事業*
- ・海外特別研究員事業*
- ・国際農業研究協議グループ拠出金

人材流動性の向上・ キャリアパスの多様化

- ・科学技術人材育成のコンソー
シアムの構築・定着事業*
(複数大学・機関等でコンソーシ
アムを形成し、人材の流動性と
安定的な雇用を確保)

大学院段階での俯瞰力の涵養

- ・博士課程教育リーディングプログラム* (グローバルに活躍するリーダーの養成)
- ・中長期研究人材交流システム構築事業* (企業の研究現場における中長期
研究インターンシップ等)

【研究資金】

競争的資金間のシームレスな連携

- ・科学研究費助成事業 (若手研究 (A,B))
- ・戦略的創造研究推進事業
(新技術シーズ創出 (さきがけ))
- ・戦略的情報通信研究開発推進事業(SCOPE)

大学改革と相乗効果を図りつつ施策を推進

パッケージ 中小・ベンチャー企業の挑戦の機会の拡大

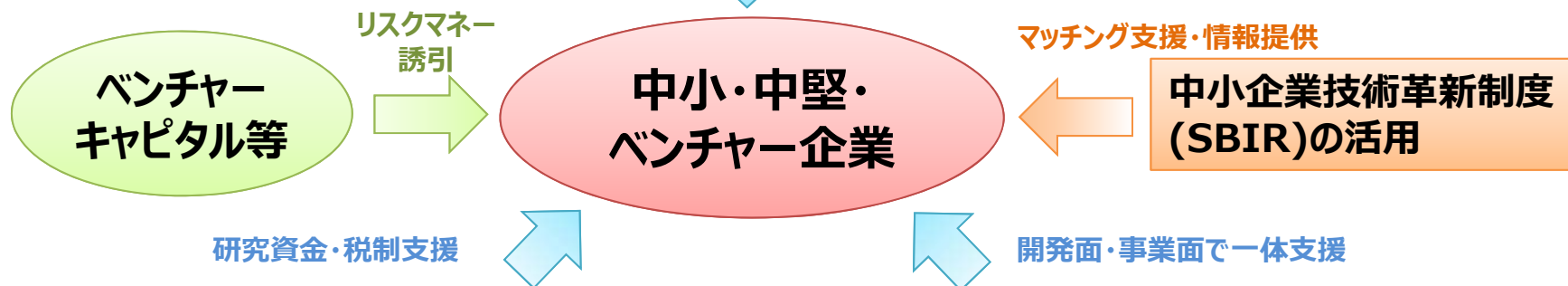
• 中小・中堅・ベンチャー企業による発展的かつ持続可能なイノベーションシステムが構築され、ベンチャー企業等における新規市場創出に向けたチャレンジの機会の最大化を目指す。

【人材育成】

起業家マインド、事業化ノウハウを身に着けつつ、人的・組織的ネットワークを形成、イノベーション人材の拡充強化

- ・EDGEプログラム*
(実践的なグローバルアントレプレナー育成)
- ・NEDOにおける「橋渡し」、産総研における「橋渡し」*
(PM人材育成、博士課程学生の積極的受け入れ)

イノベーション人材の拡充



【研究資金】

税制の活用を含めた、研究開発を支援する研究開発投資の押し上げ取組による研究資金制度の充実

- ・NEDOにおける「橋渡し」(ベンチャー等の支援割合押し上げ)
- ・SCOPE*、I-Challenge!* (専門家支援費用の委託費化)
- ・ICTオープンイノベーション促進* (オープンイノバ開発を支援)
- ・研究開発税制の活用促進等 (控除額インセンティブ推進)

【開発支援】

成功事例を蓄積・共有し、出口へ先導する支援体制の充実化

- ・中堅・中小・ベンチャー企業支援事業*
(事業カタライザーによる事業化へのハンズオン支援)
- ・SCOPE*、I-Challenge!*
(参加機会の拡大を図る多段階選抜方式の導入推進)

パッケージ化対象施策取りまとめ結果

パッケージ	対象施策		予算施策の概算要求額(億円)
	施策数	予算/制度	
若手・女性の挑戦の機会の拡大	14	9/5	467
研究開発法人を中核としたイノベーションハブの形成	14	4/10	93
中小・ベンチャー企業の挑戦の機会の拡大	9	7/2	133
合計	37	20/17	674

予算/制度については、総合戦略2014第3章の「科学技術イノベーションに適した環境創出」が主目的であり、そのための制度・システムを構築・維持するための費用を切り出したものを「予算」として分類し、これに該当しない施策は便宜上「制度」として分類した。
なお、概算要求額の合計は重複を除く。本資料において*は予算施策を示す。

【今後】

- フォローアップにより進捗状況の把握・分析等
→科学技術イノベーションに適した環境創出の取組へ反映
- パッケージの効果を検証するための指標の設定を検討
→パッケージ全体を把握し、機能強化の攻めどころを探る